

平成28年9月16日
石川県県民文化局県民交流課
担当者：鈴木・大澤（内線3816）
電話：076-225-1365

学生等災害ボランティアリーダー育成事業

「能登半島地震被災地における宿泊体験研修（災害ボランティア研修）」の実施について

災害時に活動できる若い世代のボランティアを養成するため、大学生等を対象とした標記研修を実施します。

今年度は、能登半島地震発災から10年の節目の年となることから、被災地である奥能登において実施することとし、当時の災害ボランティア関係者からの講義やワークショップ等を通じ、能登半島地震の教訓と災害ボランティアのあり方を学ぶとともに、災害時に実践できるスキルを身につけることを目的とします。

記

1. 時 期

平成28年9月20日（火）～21日（水）

2. 場 所

- ・大本山總持寺祖院（輪島市門前町）
- ・のとふれあい文化センター（鳳珠郡穴水町）

3. 研修の内容

別紙のとおり

4. 参 加 者

49名（県内の大学生等 41名、引率教授等 8名）

5. 主 催

（公財）石川県県民ボランティアセンター

「能登半島地震被災地における宿泊体験研修」の主な内容

【1日目 (9/20・火)】

時間	事 項	内 容
11:00～	總持寺祖院の見学 (当時の被災状況を聴講等)	總持寺到着後、寺院見学、オリエンテーション等
12:45～ 17:00	講義・ワークショップ 〔 總持寺祖院 紫雲台 〕 (相見の間)	【前半】(12:45～15:00) 能登半島地震当時に災害ボランティアセンターの運営に携わった方や、災害ボランティアとして活動した方などを講師に招き、それぞれの立場から講演 〔 行政、社会福祉協議会、ボランティア、住民など 〕 の立場から当時の活動や課題等を紹介 【後半】(15:00～17:00) 学生と講師を交えたワークショップ
18:00	宿泊 〔 のとふれあい文化センター 〕	

【2日目 (9/21・水)】 ※2日目の内容は、のとふれあい文化センターで実施

時間	事 項	内 容
7:50～	学生による意見発表	学生による、前日のワークショップでの気づき等の意見発表
8:40～	災害ボランティア入門講座	災害ボランティアセンターに関する基礎知識等を学ぶ
9:00 ～ 15:30	選択制の講義 ＜Aコース＞ 災害ボランティア基礎講習 (座学・実技) ＜Bコース＞ 救急法基礎講習 (座学・実技)	A・Bコースの各コースに分かれ受講 災害時に実践できるスキルや避難所運営等について学ぶ 日本赤十字社石川県支部より講師を招き、救急法の所定講習を行う
15:30～	プログラムの振り返り	2日間の研修のまとめ
16:00頃	研修終了	